

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.12
220

2011年ありがとうございました

2011年も終わる頃としております。今年は東日本大震災やタイの洪水等々で弊社のみならず日本国内の人たちにとって苦難の年でありまして、お客様や皆さんのご協力により売上においては挽回しそうな勢いでありがたいことです。

イナテックにとって、今年はTPMのベースを確立する一ヶ年でした。TPM活動におきましては、2012年10月31日までにTPM賞審査委員会に審査申入れを行います。

そして2013年3月度に第一次審査を受けます。一次審査はTPM推進責任者、管理者及びスタッフ層の理解度、活動状況を中心に現場審査が実施されます。

第一次審査が合格すると2013年7～9月の間

で第二次審査が行われます。そこでは現場での活動展開、定着状況を中心に全員参加の活動状況の審査が行われます。そして、『TPM優秀賞』を目指すわけです。

目標は明確になりました。皆で「力」を合わせ活気溢れるイナテックにいたしますので宜しくお願いいたします。

TPM活動板の見える化から見える化への

TPM活動板を『見える化』に変えていくこと10月号で提案させていただきました。

そのメッセージに対して内定者のT.O.さんより学ばせていただいた「見える化」への考え方を紹介させていただきます。

今月の社長のメッセージにもあったように「手書き」には多くのメリットがあるように思われます。紙を手書きで頂いた場合、温かみのあるものを感じますし、勉強する場合、書くことで記憶に残りやすくなります。現在行っている実験ではノートはボールペンを使って書き、データの書き直しも全て残しておきます。結果をまとめた時に、その書き直したい部分に実は正しい値が出

ていたと言っ事があるからです。

またつい最近で言えば、調査で得たデータをPCに入力するのですが、入力されていた過去の電子データにはおかしな値がいくつかあり、手書きの基データやその時に書いたメモから正しい値に修正する事ができました。

イナテックの皆さんの活動板にはどのような事が書かれているかは知りませんが、確かに手書きでプロセスの残された丁寧な記録こそ本当の見える化なのだと思えます。

等々の感想を送っていただきました。

私の反省点は

- PCで清書することの多
- 本来のデータが見えなくなっている点
- プリントアウトの紙の多
- 管理する人の「気」が入っていない
- データを数値で言えなくなってきたりなど色々な弊害があります。

活動板だけでなく、色々な報告のデータを見るとPCで清書されたものが多いように思います。

この内定者の方の意見を素直に受け止め実行しようではありませんか。『見える化』をいベクトルを合わせ活気溢れるTPM活動にしま

すので皆さんご協力を宜しくお願いいたします。

日本人も見習いたい我々の仲間

社報でも紹介したように王世剛君が結婚をいたしました。彼は婚姻届を出ただけで結婚式も新婚旅行もしていません。

そして未だに東日本大震災の方々に毎月自分の給与から寄付をしてみえます。

又、イナテックに就職してからこれも毎月中国本土の御両親に仕送りをしてみえるようです。

自分たちの新婚生活を節約し、自分を生み育てていただいた両親への感謝の気持ちだそうです。

そして不運にも不幸にあわれた方々へ寄付をされ自分たちが安全で幸せなことへの感謝の気持ちのようです。

それに引き換え我が日本では、自分中心で両親の元で飯付き、部屋付き、掃除付き、電気代も面倒見ていただいている人が少なくありません。

もう一度、王さんのような行動に学ばせてい

ただいで少しでも近づきたいと思えます。王さんありがとうございます。

LEXUSのデータ

『V型10気筒、4.8リッターの排気量を持つビックなスポーツ・エンジン、チタン製コ

ンロッド、超軽量ロッカーアーム、レッドゾーンは9000回転。直線的な官能の叫びを上げながら圧倒的に加速を続ける。V10の澄んだ高域サウンドの彷徨が聞こえてくる。

『圧倒的な加速と異次元の速さに驚愕。』とCAR TOP MOOK誌には記されています。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2011.11

219

大成功!!

昨年の10月に『焼結キャリアプロジェクト』を立ち上げ、工場技術の佐藤さん、第6製造Gの鈴木責任者さん、刃具改善係の高部さんを中心としてプロジェクトのメンバーが『焼結キャリア加工で日本一』を指すプロジェクトがスタートいたしました。

この日本一の目標は各最終ユーザー様の要求レベルを調査し、その中で一番厳しい要求値を目標といたしました。もちろんお客様希望ですので、達成している他社はいない目標でした。

その目標は

- 孔明不良 150個/M 20個/M
- 刃具費 50%低減

● 孔位置度 0.070 0.030

以上の目標を掲げスタートいたしました。

初めのうちは、「こんな目標できるわけがない」「どうやってやるの?」「誰がやるの?」と色々マイナスイメージが出る中、いやいやスタートいたしました。

目標設定の段階から、アローフィールドの矢野千寿先生のアドバイスを受けながら

「あなたたちイナテックで日本一、世界一を達成してみたらどうですか・・・」など励ましのお言葉や、「何を考えてんの。男だつたらやってみなさい!!」と厳しい励ましのお言葉をいただき皆で頑張りました。

後半から皆が目覚め出しました。徐々に元気が出てまいりました。そして、2011年7月の最終の発表会では見事なプロジェクト研究の成果を出していただきました。その結果はなんと、

- 孔径不良 150個/M 20個/M (6ヶ月間・180日) 未だに「ゼロ」なんです。
 - 刃具費 50%低減 60%低減することができました
 - 孔位置度 0.070 0.030 レベル達成
- しかもその刃具形状は『実用新案特許』に

申請可能なものを発案していただけたわけです。

佐藤さん、鈴木さん、高部さんありがとうございます。

この成功体験を他社製品に水平展開すること。また、営業がこの実績を武器に積極提案型、戦略的営業として活用してまいります。次のプロジェクトを皆で検討し、イナテックの商品戦略・営業戦略に結び付けますので皆さん協力してください。宜しく願っています。

“イナテック平湖” 発進

“イナテック平湖”は中文名ですと『稲垣 汽车配件(平湖) 有限公司』となり英文は『INATEC Pinghu CO., LTD.』となります。その「イナテック平湖」の鋳入式(日本では地鎮祭 or 竣工式など)を無事完了する事ができました。

これもイナテック本社の皆さんをはじめ、中国プロジェクトの皆さん、パートナーである岡谷鋼機様のお陰と感謝いたしております。

この「鋳入式」は中国式で行いましたが、

開催日、開始時間等中国の方々の習慣で“8”のつくものでした。

つまり9月28日朝9時58分開始とこだわってみました。

また、そのような日柄上、平湖市内では25件もの“式”が開催されていたようで市政府の方々は大変お忙しい一日でした。

そしてその中でも、イナテック平湖は浙江省平湖市の実質Topの石副市长様にも出席していただき、スピーチをいただきました。総出席者は80名を超えるお客様で大変元気の出る式典でございました。

平湖市は人口80万人の中堅都市で、日本企業を積極的に理解し、お世話をしていたける街です。

そして地元の方々も日系企業に入社し、きれいな工場でしっかりと働きたいという希望があるようです。そんなステータスな“イナテック平湖”になるよう新家昌美総経理を中心として頑張りますので宜しく願っています。

蛇足ですが当日25社中一番初めに記事として又、TV放送にもイナテックの鑑入式をニュースとして取り上げてもらいました。身

の引き締まる思いです。頑張ります。

皆さんに感謝いたします。

ありがとうございます。

あの『レクサスLFA』がイナテックに納車

2011年11月1日にレクサス・ブランドの最高峰に位置づけられる“LFA”が納車されました。(この記事を書いているのが2011年10月13日)

我がイナテックがこのLFA製造に参加できているのはこの上ない喜びでイナテック社員の方々の日頃の努力の賜物と感謝申

し上げます。

又、特に実際にLFAのトランスミッションケースの鑄造に携わっていただいているイナテック和泉工場の皆さんには重ねてお礼申し上げます。

また、和泉工場の皆さんの対応の早さややり抜く“力”はトヨタ自動車様やAIA様からも高く評価されており、イナテックブランド向上にも貢献していただいております。ありがとうございます。

この『レクサスLFA』は「ドイツにあるスポーツカー開発の聖地・ニールンブルクリンクで鍛えられ、レクサスLFAにライバルは存在しない。」と言われております。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.10

218

モスクワ、サンクトペテルブルクの旅

ロシアには始めて訪問いたしました。ロシアの印象としては、ベルリンの壁が崩壊した直後に旧東ベルリンを視察した時（約20年前）のままでした。

その時の光景は、西ベルリンと比べ、街そのものが暗く、ビルも灰色で、街灯も暗く、“看板”などありませんでした。又、商品は非常に少なくショーケースには商品がポツリとある程度でした。

もちろん街の人の顔も暗く、下を向いてきつい表情でした。そんなソビエト連邦の印象で今回、ロシアに訪問いたしました。

その印象とは別世界で、モスクワでは、全世界の最高級車が所狭しと走っており、モス

クワは毎日渋滞で大変でした。

街には看板があふれ、つい先日までカジノを開いていた歓楽街も人であふれておりました。

ロシアの人口は、1億4000万人でモスクワは人口1100万人都市です。

その中でも極東ロシアの人口は700万人のみです。つまり、ロシアの中で極東ロシアの占める人口はたった5%なのです。

また、面積で比較するとロシアの面積は1710万km²で日本の面積はたった38万km²なんです。大変おおざっぱなイメージですが極東ロシアを日本の面積と同じとして全ロシアの中で極東ロシアの面積はたった2.2%なんです。人口が5%で面積が2.2%のような所をロシアの人が相手にするわけないのが街を歩いてよくわかりました。

つまり日本にとって北方領土問題はロシア政府だけの政争の道具でしかないことです。それとロシアの情報が日本に入って来てない事実もあるようです。

近くて遠い国ロシアの情報をなぜ日本に流さないのでしょうか。不思議です。

実はすごく親日的なロシア人

ロシアの人にとって『日本』はすごく好きな国だそうです。（色々な人に聞きました）なぜ『日本』が『日本人』が好きかと聞きました。

- 日本人は
- まじめ
- 一生懸命働く
- 嘘つかない
- 逃げない
- 日本人の造った商品は品質がいい
- デザインやセンスがいい

等々

だから日本人が好きなんですとはつきり言われます。（裏返せば同じような顔をしていても違う人がいるということ）

東日本大震災で世界中で最初に心配してくれたのは実はロシア。

このような事が何故報道されないのでしょうか。街角でも、フクシマは大丈夫か、「日本は大丈夫か」などと一般の市民の皆さんからも声をかけていただいたくらいです

モスクワ寝台特急でサンクトペテルブルクに！（9時間）

サンクトペテルブルクは昔の首都で人口は460万人程の古い街です。

しかしその町並みは、フランスや英国、スペインなどと遜色なく、地震のない地域なのでしっかりと残っており、すごく素敵な街でした。街並みはヨーロッパの雰囲気ですが、いったんビルの中に入るとそれはもう近代的なデパートやショッピングセンターでやはり商品はあふれ、世界中の商品が所狭しと並んで購買意欲はかなりあるように思えました。

ロシアの経済は・・・

おおざっぱに言うとロシア国のものは原油、天然ガス、木材、各種鉱石が大変豊富でそれをEC、アジアに輸出して只今大儲け中で大量な資金がロシアにはあるということです。

ただそのお金がまた一部の特権階級の方々までで、一般市民にまで徐々にしか廻っ

ていないようです。

つまり今のロシアは手元の大金をどうやって使ったらいいか模索している最中なわけです。その初めとして自動車産業を誘致しようとしているわけです。

国民の人たちはまだ何せ丈夫で大きいものが好きなようです。（省エネなんて・・・の世界）やはり「日本製品」は欲しくてし

ようがないけど憧れの的『いつかは・・・日本製を』との思いが強いようです。

ロシアは親日的で国にはお金があり、GDPは6%成長はし続ける国のようです。日本としても今日・明日のことではなく、政治は別としてもロシアの人たちと友好を深めていく必要があると思う旅でした。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.9
217

お礼 「気づき」にありがとう

その

先月、本社敷地の町道近くで、輸送中に“油”のようなものがこぼれているのを発見していただき、そしてイナテックの社員の方々が早く処置していただいたお陰で事前によく止めることができました。ありがとうございました。

そこでその第一発見者の方はイナテックが常々お世話になっていますが、久米商店さんでした。本当にありがとうございました。久米商店さんの「気づき」のレベルの高さは、やはり社員教育を熱心に常々行ってみえるからです。イナテックも勉強させていただ

きました。

その

イナテック本社の北ゲート側のエアコンのドレン配管から一台だけ水漏れがあり、それに気づいたツールワンの人がイナテック保全の人に連絡をしたら、その場所だけが工事の埋め戻しの都合で地盤沈下してしまいドレン配管が破損したようです。

最初は室外機の水漏れくらいと思っていましたが、その室外機だけだったので気づいたようでした。そんな気づきもツールワンの中で共有化し、ツールワンのお客様会社でも同様の「気づき」を提供しようかと誓っていました。ありがとうございました。

見せる化 見える化へ

掲示板 活動板へ

TPMの山田先生からいつもご指導いただいていることですが、イナテックはまだまだ見える化になっていないし、本来活動板であるはずが掲示板になっていきます。

この原因(要因)の一つにコンピューター

からのプリントアウト化があると私は思っております。

以前は原紙はPCで作成し、記入は手書きでした。それが何故か毎月数値をコンピューターに入力して、それをプリントアウトするわけです。

まさしく綺麗です。これは本当に見える化でしょうか？毎日のデータが、月毎にまとめられて綺麗に貼り返される。そこにドラマもプロセスも見えないのです。

また、原紙のみでしたら1枚/年で済むものを毎月プリントアウトすることで12枚/年も紙を使用しドラマもプロセスも見えなくなるのです。

これで本当に「見える化」でしょうか。東日本大震災での復旧活動でトヨタ自動車の好田(こうた)室長様が実施されたのはまさしく「見える化」のようです。

現地のエレクトロメーカーさんはさすがIT化が進んでいて全てPC管理で模造紙というものは文字も紙も存在していません。それ何ですか」から始まったようです。

好田室長は模造紙(B紙)を取り寄せ全て“手書”で最初から最後までそこ一ヶ所で追

記され、スケジュールの改訂や変更、実施済みか否かをポストイットや色ペンなど駆使し、復旧されました。まさしく『見える化』だと言つて見えました。その結果、想像以上の早さでの復旧活動をされました。

まさに「見える化」「見える化」です。イナテックの掲示板ももつそろそろ『活動板』『見える化』にしようではありませんか。

イナテックメイン通路が日本一に！

本社の製造現場のメイン通路が一流になりました。トヨタ様やAW様が採用されているのと同じ塗装です。

1000万円投資いたしました。そして見えてきたのは、ヨゴレが見える「ようじになりました。今が“チャンス”です。

「機械場からの油の足跡」「リフトのタイヤの跡」「タイヤの旋回の跡」など一日でドロドロになることがわかりました。

さあ！皆で考えましょう。1000万円使つてヨゴレ『見える化』ができたわけです。私は

諦めません。メイン通路は毎日磨き続けます。イナテック社員の皆さんの「マインド」が曇つてしまつ前に磨き続けます。

その間に皆さんに考え実行して欲しいんです。つまり皆で知恵を出し行動し、メイン通路も磨き、機械も磨き、安全靴も磨き、夕

ーミナルも磨き、リフトのタイヤも磨きながら何故汚れるのかを考えてください。必ず綺麗になります。

皆で工夫して改善しましょう。改善しかやられません。宜しく願いたします。諦めません。頑張ります。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.8
216

金持ちより人持ち

ファーストウェルティ社

市村洋文氏

「金持ち」より「人持ち」と言われる方が何倍もうれしい。お金は一生懸命働けば貯まりますが、人脈は自分を磨かなければ蓄積することができないからです。

ただし、人持ちにはお金もついてくるそうです。なぜなら人持ちは自分の可能性やビジネスの幅を広げることができるため、その結果お金につながるからです。

投資やギャンブルによって一瞬で金持ちになれる可能性はあります。しかし、一瞬で人脈を作って人持ちになることはできません

ん。

すばらしい『人持ち』の話だと思います。やはり「人脈づくり」は「自分を磨いた人」のみに与えられることで、しかも「一瞬では絶対にできない」ということです。だからイナテックでも常に自分を磨き、社員同士の仲間を大切にし、お互い切磋琢磨することによって「人持ち」になれるということです。

私が常々皆さんにお伝えしている「仲良しクラブ」ではなく、『仲良く喧嘩する』間柄でお互いを磨く事によって、「人持ち」になれるということなんです。めざそう「人持ち集団」！

国歌「君が代」について

女子サッカーの「なでしこジャパン」がワールドカップで優勝し、来年には『ロンドンオリンピック』が始まります。

それらのイベントで必ず登場するのが各国の“国歌・国旗”です。

日本の国歌「君が代」の歌詞について調べてみました。

「さざれ石というのは細かい石のことで

す。さざれ石が団結した岩石を礫（れき）岩と言います。つまり、さざれ石は巖になるのです」

「日本列島やアルプスやヒマラヤ山脈などのできかたを見ると、大陸の周辺に地向斜という細長い海ができる。そこに大陸から運ばれてきた小さな石（さざれ石）が堆積を続け何千万年という長い間に圧力で団結して岩石となる。そこがやがて地殻変動で隆起して山脈となる。・・・つまり地質学発達以前にできた「君が代」が科学的に見て現代の地質学の理論にピッタリと合っているのは不思議なくらいで、歌詞には非科学的なところは少しもないというのが地質学者の見解です。

そして「日本及び日本国民がいつまでも平和で栄えますように」という意味です。

参考 外国の国歌

中国国歌

立て、奴隷となるな

血と肉をもて築かむ

よき国 われらが危機せまりぬ

今こそ戦うときは来ぬ

立て立て心合わせ敵にあたらん
進めや進め 進めよや

アメリカ国歌

見よや朝の時明かりに
たそがれゆく美空に浮かぶ
われらが旗 星条旗を
弾丸降る戦いの庭に
頭上高く ひるがえる
堂々たる星条旗よ
おお われらが旗のあるところ
自由と勇氣 共にあり

というように一致団結や奮い立たせる国歌が多いようです。“自国を守れそのためには敵と戦うぞ”のような意のよつです。

我が日本の国歌は民主主義の原点である「日本及び日本国民がいつまでもいつまでも平和で栄えますように」素晴らしい国歌であると言つ自信を持ちたいものです。

お蔭様で第52回パールレースに参加

私が休暇をいただいてヨットレースに参加できるのもイナテック社員の皆さんのお陰で、皆さんがいなかったら存在しないことだと感謝申し上げます。ありがとうございますました。

今回のレースには、ベスト10位に入ろうと一ヶ年前より準備を重ねて参りましたが43艇中19位でした。52年もの歴史のあるヨットレースで“ベスト10”など「まだ早計

だ」と神様が我がチームにもっと“自分自身を磨きなさい”“もっと努力しなさい”とのメッセージをいただいたものと感謝いたしております。昨年は途中リタイヤしましたが、今年こそは我慢強くなり、完走いたしました。それだけは神様のお許しが出たものと思っております。

もう一カ年を切りました。来年の第53回パールレースに向け努力いたします。日頃の社員の皆様へ感謝申し上げます。

ありがとうございます。

合掌

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.7
215

「鋳物国際見本市」

『GIFA 2011』がドイツのデュッセルドルフで4年に一度開催される鋳物工業会が開催する見本市です。

顔ぶれを見ますと世界中からドイツ中から出展及び勉強に見えている人が大変大勢みえました。なにせ“東京ビックサイト”の4倍くらいある大規模な見本市です。

やはり“中国専用”のイベント棟があるくらい中国企業の積極性には頭が下がります。同じ東アジアにある日本企業は数社でした。本当に日本はこれでいいのだろうかと疑問がわいてきます。(物づくりを忘れた日本人にならないように)

また、会場では若者(高校生くらい)が多く、若い女性も大変熱心に見学・勉強・鋳造技術体験をしている姿にも驚きました。

ドイツは昔から『マイスター制度』を導入しており、14才の頃に自分の進路を決定しインターンシップを活用しながらものづくり技術”を修得させ育成しているわけです。だから若者の顔が明るく、元気に楽しそうに学んでいるのが見えるわけです。

イナテックも今年から新入社員諸君を一ケ年かけて切削加工技術を徹底的に修得していただき『ものづくりができる若者』に変身していただきます。まだドイツに負けるわけにはいきません。まだ間に合うと思っております。

新入社員諸君！一緒に頑張ろう。

トイレのお話

私はお客様がおみえになる事がわかってる時には、おみえになるお客様が使われるだろうトイレを直前に使い、その時に簡単に便器のぞつきん掛けと洗面器の水滴・正面鏡を軽く拭き上げます。

それで、一安心でき会議に真剣に取り組むようにしています。

これは自分に対する「心の余裕」を持って事に当たることのように考えております。万お客様がトイレを使用されてもこちらも安心ですし、お客様も気持ちがいいわけです。自分の心も磨けてお客様も気持ちがいいし、いいビジネスができて社員の人たちも幸せになる。つまり近江商人の言われる『三方よし』ではないでしょうか。ちょっとした事で空気・空間が変貌するのです。皆さんも気づいたら試してみてください。なかなかノウハウですよ。

ありがとうの心

ある会合で一ケ年会長をやらせていただく事になり受けさせていただきました、その会長方針としていつもイナテックで申しております、『感謝(ありがとうの心)』とさせていたいただきました。(考え方として)

我々人間及び人間社会は自然環境(東日本大震災もありましたが)と共生することでは生きられませんが、自然は偉大です。勝とう

と想ってはいけないのです。人間は自然の中のごく一部なのです。我々はその一員で周りの人や自然に生かさせていただいておりません。

だからこそ身近な家族に、イナテックの社員の方々に、ありとあらゆる仲間に自然に感謝せねばならないと思っております。「ありがとう」を言い、感謝せねばならないことを意識しようという一ヶ月にしたいと思います。

たけの世界（河村武明氏からこんなメッセージをいただきました）

稲垣さま、

何があってもありがとうございます

何かなくてもありがとうございます

「この星にありがとう人間が増えたら明るい星になる」

河村武明

皆さんありがとうございます。私がこのようにペンを持っているのも皆さんのお蔭です。ありがとうございます。

合掌

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.6
214

レクサスLFAに敬意を表して

レクサスLFAがイナテックに10月頃納車されます。又、雑誌カーグラフィック（CG誌）の取材も終え、来月ぐらいいは載る予定のようです。

単に“LFA”（スーパースポーツカー）を購入するだけでなく、せっかくのチャンスですので少しでも『モータースポーツ界』を勉強しようとFIA・JAF公認の競技用ライセンスの国内A級を、この4月に取得いたしました。もちろん国内B級ライセンスを取った後、公式競技レースに一度参加をしないと国内“ A級”を取る資格はありません。

試験は「富士スピードウェイ」を使って、

午前中にジムカーナレースを2回／人走行して37位／45人中でした。順位もさる事ながら一応競技ルールを守って完走する事が第一です。（稲垣現氏は25位）

その後講習を受けペーパーテストでは、私にとって久々の試験で1時間みっちりかかってしまいました。（やはりこのような資格は若い時しておくべきだとつくづく・・・）そして、いよいよ富士スピードウェイの本コースを走るわけです。プロドライバーは直線では300km/時で走る所、私はせいぜい170km/時くらいでしたが45台の車輛が競争するわけですからドキドキしながら久々の良い緊張感を味わわせていただきました。コースミスをして失格になった方や、フラッグが出ていたにもかかわらず走行してしまい嚴重注意の方もみえ、大変おもしろかったです。御蔭様で私も現氏も『国内A級ライセンス』は無事取得いたしました。“たかが国内A級ライセンス”ですがおもしろいものです。是非皆さんも挑戦してみてください。

ちなみにどうも私が最年長のようでしたが、この年齢になって「自分の改造した車で

レーシングコースを走ってみたい・・・」と思う昨今です。

日本でいちばんたいせつにしたい会社

伊那食品工業

長野県伊那市にある『寒天』食品の会社です。規模は売上高170億円／年 社員数400名でイナテックとほぼ同じ会社です。

何が違うのか会社を見学させていただきました。『手入れ』が行き届いています。マニュアルらしきものは見当たりませんでした。たが本場に小奇麗でした。

屋外も草木の手入れはもちろん、さりげなく置かれているベンチもホコリ一つないほどでした。

トイレも自分たちで手入れされていることとはすぐわかりました。掃除道具入れの扉を開けさせていただいた所、やはり素晴らしく整理・整頓されていました。色々な会社を観察するとき掃除道具を見ればその会社の實力はわかるものです。

一番遠い駐車場の片隅もすっきりしてい

てムダなものはありませんし、もちろん社員さんはニコニコ、丁寧に、キビキビと対応していただけでした。

何がイナテックと違うのだろう・・・と。

もちろん伊那食品の社長さんと私のバックボーンの違いは当然で私も学ばせていただきます。今後、イナテックも伊那食品さんのように社員の方々が元気はつらつで会社中がきれいで、手入れが行き届いていて、何十年と増収増益の出せる会社を目指します。

皆さんのご協力宜しくお願いいたします。

コミュニケーションの徹底

最近私は「同じ事」を別々の人にあえて聞くようにしております。そうするとそれぞれ返ってくる答えが全然違ったり、微妙に違います。

そこが大変おもしろくコミュニケーションがいかに難しいか、いかに大切かを学べます。また、『標準化』ができているかは、別々に聞く」と一目瞭然です。

しかしそこが大切だと思います。いかに徹底するか、先ほどの伊那食品さんではないが、

『徹底する』『やり続ける』力こそ本物の会社のように思います。イナテックもキリッと引き締まった会社にしていくためにもTOPMに挑戦いたしております。皆で頑張ろう。

リッチな人

「本当のリッチな人」というテーマで読んだ覚えのある記事でした。

リッチな人

- 携帯を持たない人
- 運転しない人

- 空いている時間のある人

意味が深い三項目です。スケジュール手帳をうめて忙しい忙しいと言っているビジネスマン自分も反省。

携帯 がないと目いっぱい不安な自分。運転しているともできていない自分。反省しきりです。

おもしろい視点です。皆さん一度参考にしてみてください。

「忙」と言う字は「心を亡くす」といふ語源のようです。忙し過ぎて心を亡くさないよう心掛けたいものです。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.5
213

ピックアップ

トヨタ自動車様のレクサスLFAのチーフエンジニアである棚橋晴彦様がイナテック和泉工場に来社されました。

テレビ、専門誌等で大変有名な棚橋さんです。

「カーグラフィック」社の関連取材でジャーナリストの福野様と他沢山のスタッフの方々がトヨタ自動車様、アイシン・エアアイ様の方々の立ち合いのもと始まりました。

鋳物の型の方案から始まり造型・注湯・仕上げと各工程丁寧に質問していただき失礼だが「ものづくり」にすごくお詳しく、楽しく、緊張しながらイナテックの和泉工場の皆

が積極的に説明していただきました。

その時の和泉工場の社員の皆は自分の事に自信溢れる凛々しい姿でした。

今回のように歴史的なLFA造りに少しでも参加させていただける幸せを感じたいします。

LFAチーフエンジニアの棚橋晴彦様が言ってみえる『絶対性能はもちろんですが乗って“最高に気持ちのいい”クルマに仕上がっています』そんなクルマに参画させていただいている喜びと緊張感は今回の御来社でより一層実感するものでした。

これからもイナテックは“ものづくり”にこだわり、技術を深化しつづけお客様に喜んでいただける様に頑張り続ける事を皆で誓いましょう。

本当に御来社ありがとうございました。

イナテック交通安全ルール

イナテックには交通安全三原則があります。

- センターラインのある道路を通る
- 車間距離をあける

● 黄信号は速やかに停止する

以上です。

今まで、どのようでしたら良いかはあまり説明していなかったようですので私の考え、思いを書きます。

● センターラインのある道路を通る
住宅街など狭いところに住んでいる場合などはセンターラインの道に出して下さい。狭い道路は事故の確率が間違いなく高いからです。

そして次に通勤途中に“近道”として狭い道を使う事がいかに危険かということですが、“近道”を使う時は急いでいる時です。又、“近道”を通る人は「おおちゃくい人」が多いからです。急いだ人同志が狭い道を競うわけです。心にゆとりのない者同志が起こす事故は当然多いわけです。(守れるかどうかは自分の心を神様が試しているのです)

- 車間距離をあける

これは「心の余裕」を表します。停車中の車間距離が狭いという事は発進の際のタイミングによって“追突”の確立が高まります。

又、走行中の車間距離についても走行時速にもよりますが街中走行では車2台分強くらいが良いように思いますし、信号待ちなどは「停止線が見える所」、そして前の車が停止している場合は前の車の後輪のタイヤが十分見える位置に停止するとタイミングによる「コッソリ追突」は避けられます。「車間距離はその時の心の余裕度です。」

- 黄信号は速やかに止まる

これは当たり前前のことです。交差点での交通事故は事故件数の50%以上なのです。やはり余裕を持って黄信号で止まれる心がけです。皆でインターネット交通ルールを守り社会に迷惑をかけない社員集団として社会に貢献します。

変なちよつと危うい思考回路

インターネットも中国に進出する決断をし、中国プロジェクトも発進いたしました。その中で『日本と中国』との間の通話料金のことで、中国プロジェクトの人たちの原価意識には本当に頭が下がり本当に立派なんです。

携帯電話同志だと 200円 / 回(分)

スカイプ 無料

中国携帯と日本固定電話 140円 / 回(分)

だから『スカイプ』以外は非常に高価だから・・・』という声がよく気かれるようになりました。

気を付けないといけないのが『通話料金の値段』ではなく『情報の重要性』『緊急性』だということです。どうでもいい話を携帯でダラダラ話すのは当然ダメです。

しかし重要で緊急な案件を高価(200円?)

だからということで先延ばしにしたら大変な事になること、つまり情報の内容の重要性・緊急性を優先することの方がよっぽど大切なことなんだということです。

ちなみに「スカイプが無料」なんだけど皆が使い方を知っているのかといえば皆知らない。そんな中で『通話料が高いからかわるな』となると誤解が誤解を生んで大変な問題につながる危険性がある事を皆さんはしっかり考えて下さい。『今や、情報のスピードは大切です。企業の命取りになりますぞ』

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.4
212

新入社員諸君へ

イナテック入社おめでとございます。縁があつて入社されたわけです。我々先人はこの新入生を育てる義務があります。若い人を育て、次世代・将来のイナテックを担っていただき永遠に継続し社会に貢献できる公器として頑張り人生を謳歌してもらうためです。

新入社員諸君は先輩の指導を受け自分の最高・最善を一所懸命・素直に実行するので

す。
そして周りの人たちが感動する程までやることです。そうすると次のステージが必ず

やってきます。手を抜いた時は必ず結果として出てきます。とにかく一緒に頑張りましょう。

東北・関東大震災

『2011年3・11』これは歴史に残る大震災になってしまいました。

当日私共はTPSの勉強でトヨタの某配送センターで勉強をさせていただいていた時でした。気持ち悪い揺れの後、テレビ中継では何がどうなっているのか、まさしく悪夢を見ているかのようでした。

被災された東北の方々には日本国民全員で援助・復興を行い、もう一度日本を再生しようではありませんか。

イナテックとしても社員の皆さんと少しでも義援金を募り貢献したいと思っておりますので皆さんの御協力をお願いいたします。

『風邪は罰金』

納得のいくいい記事を見つけました。フナイFAXの三浦康志氏の文章です。

“秋山木工には「風邪をひいたら罰金」

という項目があります。学生と社会人とは何が違うのかを教えるためにとても理に適った制度です。

学生時代は風邪をひく事は、被害的なことであつてかわいそうなことという感覚があります。

しかし、責任ある社会人はそれは捉えられません。風邪をひく事は自らの心と体の管理ができていない結果起こることであると捉えます。自らが招いた恥ずかしいことです。風邪は予防できるものです。

歌手が風邪をひいて声が出なかつたら、視聴者・発注者はどのように捉えるでしょうか。かわいそうでしょうかがたいとは思わないはず。プロ失格と判断します。

風邪はひきたい時にひきたい人がひくもので、ひきたくない人はひかないというのが真実です。

それを教えることが風邪罰金制度の効用です。”

新入社員・現役社員も含め、『風邪』に対

する考え方を換えようではありませんか。気が抜けたとき、気持ちに油断があったとき、襲ってくるものです。我々はプロフェッショナルなんです。「風邪をひいたら恥ずかしい」という社風にしていこう！

“企業”ありがとう

介シイ&スマイル活動は少しでも運動して生活習慣病の予防改善をしようという企画です。昨年の達成率は数%にすぎませんでしたが、今年度は56%まで向上させる事ができました。

これも“達成率向上”が目的ではなく、皆さんが健康で長生きし、いい仕事のできる身体であり、幸せになっていただくのが狙いです。

若くして糖尿病になって失明、足の切断、脳卒中、心筋梗塞等で残された人生を他人様に介護されて過ごす。そんな社員になって欲しくないわけです。

人のためではありません。自分の健康は自分で責任を持つ事が基本です。結果的に世間に身内に他人様に迷惑を最小限にする人生を送りましょう。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.3
211

「働く意味を考える」

『信念が未来をひらく』伊藤幸男著 稲盛和夫氏の経営哲学に学ぶ…というサブタイトルのついている本を読ませていただいた中での一節を紹介します。

「天職」とは出会うものではなく、自らつくり出すものです。

『働く』ということは、試練を克服し運命を好転させてくれる、まさに『万病に効く薬』なのだということ」

「人間は、自ら心を高めるために働く、働くことにはそれを成し遂げるだけの大きな力があるのです。」

『働くことが、人をつくる』すなわち日々の仕事にしっかりと励むことにより、自己を確立し、人間的な完成に近づいていく。」

「自らが変われば運命も変えられる。そう思えば、とことん努力してみるのもいい。」

(松井秀喜)

苦しい状況を乗り越えるためには心を磨かなければならなかったでしょう。逆に言えば、心を磨いたからこそ苦しい状況を乗り越え、一流の域に達することができたということでしょう。

精一杯仕事に取り組んでいる場合にはやはり心が磨かれる。心を磨かなければ仕事は進まない。

まさしくイナテックの企業理念(確かな技術と磨かれた心で社会に貢献)です。4/1には2011年度の新入社員が11名入社されます。「働く意味」の少しでも参考になれば幸いです。

“共生”に感謝の心

(私が参加しているNPO法人で塾長として参加した時の中学生諸君への思いを述べたものです。)

トヨタ白川郷自然学校はいかがでしたか。この『西尾市中学生リーダー養成塾』に参加した諸君が将来「リーダーとしてふさわしい人になっていただきたい」という思いの企画です。

皆さんはこの合宿で「雪のすこさ」「大きな自然」「おいしい食事」「同じ中学生仲間」それぞれ全てが在って自分が生きているのだ、生かさせていただいているという『感謝の心』が大切だということに気づきましたか。人は生まれてこの方、誰の世話にもならず生きてきた者など一人としていません。誰かに助けられ、支えられ、励まされ、教えられて生きております。

自分が今日あるのも周りの人たちのお蔭であるということです。そして感謝すべきなのは人間に対してだけではないということです。白川郷での体験でわかったことは、太

陽・雪・大地・空気・水・植物・動物：すべてが自分を生かしてくれています。何とありがたいことでしょうか。そのことを思うと『謙虚』にならねばならないと気づかされます。

感謝の思いが強ければ強いほど人は謙虚になるものです。ありがたいという気持ちが強くなれば自然に恩返しがしたくなるものです。それがリーダーへの第一歩です。

イナテック中国進出決定

2月14日に浙江省・平湖市経済開発区との「調印式」が無事完了しました。その時の平湖市副市長、石氏に誓った挨拶文です。

「再開発区の方々の御協力のお蔭でこの平湖市に進出することが可能になり大変ありがとうございます。これから我々イナテックと岡谷鋼機さん、上海岡谷さん連合のスタートです。」

今後はイナテックチャイナ 甲文名 稲垣汽車 配件(平湖)有限公司」を発展させるにはこの平湖の地に骨を埋める覚悟で努力いたします。

平湖市民の方々に社員として参加していただき、仕事を通じて「自分自身を磨き、人間性を向上させ幸せになつていただく」ことがイナテックの平湖の皆さんへの社会貢献です。

今後、平湖市発展のために努力しますので皆さんの御協力をお願いいたします。

本日はありがとうございます。」

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.2
210

皆さんで助け合い業務改善して下さい

最近『ノー残業デー』が毎週金曜日に設定してあるのに徹底できない！これは社長がだらしなせいでしょうか。

組合の方々と誓い合い国に登録した36協定も徹底できない時があります。これも社長がだらしなからだと思っております。

しかしこれら労働時間管理は皆さんにご理解とご協力をいただかなければできないことです。仕事が第一で、会社のためについ残業時間をオーバーしてしまつ。社員の皆さんの仕事に『責任感』が強ければ強い程この状態になってしまいます。時代は昔と違います。

まずは社員の皆さんの『健康第一』です。そして『日本国法令を遵守』することです。この協定も組合の方々と一緒に宣言したものであります。

規定の残業を越えそうになった時、一番良く知っているのは社員の人、本人であります。組合員の社員の方は、上司に報告しにくい時もありましょう。その時には規定残業時間を超える前に労働組合委員長に報告し残業を止めて下さい。

その事はイナテック労働組合委員長が会社と連絡をし、『みんなで助け合い』一人の負担を少なくいたします。みんなで協力するということ。次になぜ規定を上回る残業になつてしまうのか。

又、なぜ『ノー残業デー』が徹底できないのか議論をし、業務改善をすることがこの規制の本当の狙いなのです。社員の人が健康で、効率よく仕事ができる環境づくりなのです。企業理念でいつも申し上げている『気づいてあげる』『協力し合う』『フォローしあふ』『を皆で実行し、気持ちの良い職場にいたします。是非、ご協力をお願いいたします。』

働く意味を考える

『信念が未来をひらく』伊藤幸男著

- 「天職」とは出会うものではなく、自らつくり出すものである
 - 『働く』ということは、試練を克服し、運命を好転させてくれる、まさに『万病に効く薬』なのだということ
 - 『働くことが人をつくる』すなわち仕事にしっかりと励むことによつて、自己を確立し、人間的な完成に近づいていく。
 - 精一杯仕事に取り組んでいる場合にはやはり心が磨かれる。心を磨かなければ仕事は進まない。
 - 働く過程で忍耐力を鍛えます。知恵を鍛えます。多くの人に支えられていることを感知し、感謝することを学びます。謙虚さを学びます。
- この抜粋は『稲盛和夫の経営の哲学に学ぶ』というサブタイトルの本です。
- 我々がいつも「仕事とは」「人生とは」……色々と悩んでいることのヒントが沢山あり

ます。元気を出して皆で頑張ろう。

日本よ頑張れ！蘇れ！

私の友人の息子さんM君（小さい頃から知っている男子）は、只今大学一年生で、今騒然としている中東のレバノンの大学に留学している好青年です。

今ではたまにメール送信してくれます。そんな彼に私が

「レバノンの様子、想像できませんが、M君が留学している間に一度行ってみたいと思います」と返信したら、その時のReメールを紹介します。

『最近忘年会と新年会が続いたりして、日本大使館の方たちと一緒する機会も出来て、日本のことを耳にすることが多いです。

やはり外にいても常に自国のことを意識していないといけないと改めて思いました。

やはり色々なことにおいて最近是中国人や韓国人に越されているのかなと思ったりします。特に学業、仕事、政治と国の要になるはずの重大要素がそんなのではないか

と思うのです。

勿論、これには自分も当てはまるので正直指摘するたびにドキッとしますが、やはり無視して済む話でもないと思いますし、今後の日本のためにも、意識しないといけないと思います。

尖閣諸島の問題で、日本の外務省の反応がいかに単純で中国との外交能力の差を目の当たりにしました・・・』

20歳前後の日本の三河生まれの青年のメールです。平和ボケしている日本人に聞かせてあげたいものです。“人の振り見て我が振り直せ”まだ、素晴らし日本国青年がいます。先輩の我々も青年と議論できるよう頑張って日本を立て直すつてありませんか。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.1
209

2011年卯年スタート

新年明けましておめでとございませう。

昨年は社員の皆様とその家族の方々のお蔭で順調に一年が過ぎました事に感謝申し上げます。

世の中の景気は良い所(会社)ばかりではなく、様々だと言つことを実感する新年です。我がイナテックはアイシンAW様という非常に素晴らしい強力なお客様に恵まれ、支えられている事は絶対に忘れてはならないことだと思っております。

2010年度のAW様の販売台数は526万台を達成される見込みで計画比で10% up、昨年度実績比ではなんと19% upに当たる台数となります。

ます。

だから社員の皆様も感謝の念を持っていただきたいと思ひます。

イナテックも今年の干支である卯(うさぎ)の耳の如くアンテナを高くし、タイムリ―且つ有用な情報を手し、オンリーワン技術に磨きをかける年にしたいと考えておりますので今年も宜しくお願いいたします。

いい本、みつけた！

昨年最終週の週刊ダイヤモンドで折り込み紹介されていた本です。

私が「イナテックの企業理念」『確かな技術と磨かれた心で社会に貢献』の説明の中で「おそうじ(毎朝の20分間清掃)」は社員ひとり一人の「心のおそうじ」なんです。気づく人間になってください。隣の人を気遣える人間(社員)になって下さい。・・・と毎回お願いしていることでもあります。(そんな時見つけた本です)

その本は

『なぜ「おそうじ」をすると人生が変わるの

か?』

(志賀内泰弘著 発行ダイヤモンド社)

です。実話をベースとした日本初の「おそうじ小説」好評発売中・・・とありました。私も購入し早速走り読みしました。その一端を紹介させていただきます。

【推薦の言葉】

日本を美しくする会 鍵山秀三郎

「ゴミを拾っていたら縁も一緒に拾っていた。その縁が運を拓いてくれた」

カレーハウスCOCO吉番屋 宗次徳二

「掃除をやり続ければ人生が変わる」

【著者本人】

「おそうじ」をすることで仕事・お金・人望・恋愛・運・家庭・人間関係・人生そのもの、すべてよくなる！」

「ゴミを一つ捨てる者は、大切な何かを一つ捨てている。ゴミを一つ捨てる者は、大切な何かを一つ拾っている」

「仕事は『気づき』じゃ。そして、そう

じは『気づき』を覚えてくれる、最も安上がりで、最も簡単なトレーニングなんだ」

「そうじをすると売上げが上がるんじゃないよ。だがな、『売上げが上がるからおう』と思ったとたん、売上げが上がらなくなる」

「お金より大切なもの、それは一つのことをやり続けることの大切さ。辛抱することや、バカになって物事に打ち込むこと」

「気の遠くなるほどの量があっても、一億から一を引けば、残りは間違いなく9999万9999になる。そう信じてやるだけだ」

私がイナテックの企業理念の中で語らせていただいている一面ではないかと新年早々ドキッしました。そして嬉しかった。もっとやろうと私の背中を押していただいた一冊であります。

今年も気持ち良く『おそうじ』してイナテック全員の人生を変えようと……。今年も宜しく願っています。

レクサスLFA

(雑誌LEXUSより)

クルマの走りに関する不動の基本哲学(マスターテストドライバー(故)成瀬弘)

その一、クルマは道を選ばぬこと。街中でも高速でも田舎道でもアップダウンでも、どこでも気持ちよく走れなくては市販車として失格である。

その二、クルマは乗り手を守ること。クルマはいかなる局面に際してもドライ

バーの意思を裏切るような機械であってはいけない。例えどんなに高性能でも、市販車はレーシングカーではない。

その三、クルマの快感の母体は安心感であること。カミソリの上を走るようなスポーツカーの快感、心震えるような走りのフイーリング、しかしその魔力的魅力の前提として、絶対の安心感がなければいけない。